

◇学校紹介

「昼は日高の大自然に学び夜は高校で学ぶ」（北海道日高高等学校）

日高高校は夜間定時制課程（普通科）であり、通常の修業年限は4年ですが、日高町教育委員会が主催する「日高町産業学習」事業に参加し、学校外単位として認定されることで、3年での卒業が可能となっています。

この事業は、日高町の豊かな自然や地域資源を活用した多様な体験を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を目的として、平成2年度より実施されている全国的にもユニークな総合学習システムです。

「昼は日高の大自然に学び、夜は高校で学ぶ」を合言葉に、産業学習では、国立公園にも指定されている日高山脈の大自然を活かしたラフティング、ジップライン、乗馬体験、スキー学習などに取り組んでいます。一方、高校では少人数制を活かしたきめ細やかな教育活動が展開されています。こうした特色ある教育活動を通じて、生徒は自己の可能性に気づき、その特性や能力を最大限に伸ばすとともに、多様な他者と価値観を受容し合う中で、持続可能な社会の創り手となる人材の育成を目指しています。



◇P T A活動紹介

令和7年度 北海道日高高等学校 P T A研修会

令和7年10月25日(土)、毎年実施しているP T A研修会を開催した。授業参観後、今年度は、本校国語科教諭の大学時代の恩師である渡邊春美様に「生徒と保護者のみなさまの絆を大切に」という題目で講演を依頼した。リモートによる講演では、講師の渡邊様が現代社会の課題をふまえた家族の絆の難しさ、ご自身が心がけてきた家族の絆を活かすため心がけてきたことや言葉だけでは伝わらない家族の絆の根本についてお話をいただいた。

講演後、全国各地から来校いただいた保護者等を対象に進路説明会を実施し、進路指導主事より進学と就職に関する現状や慎理実現に向けてお話を行った。



P T A会長挨拶



校長挨拶